

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月13日

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6494 URL http://www.nfk-hd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 持田 晋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 豊田 悦章 TEL 045(575)8000
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,362	41.9	△5	—	△8	—	△13	—
2019年3月期第2四半期	960	△16.9	△39	—	△33	—	△37	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △11百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 △29百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△0.42	—
2019年3月期第2四半期	△1.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,978	2,782	69.9
2019年3月期	4,061	2,796	68.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,782百万円 2019年3月期 2,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,500	△0.1	80	△37.4	80	△40.7	60	△48.9	1.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	30,713,342株	2019年3月期	30,713,342株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	419株	2019年3月期	419株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	30,712,923株	2019年3月期2Q	30,712,923株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年9月30日まで)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善により、個人消費についても持ち直しの動きが継続するなど景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、米国に端を発する通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性による下振れ懸念から、先行きについては不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは2017年4月にスタートさせた「19中期経営計画」に基づき、「収益・成長性の追求」、「新事業・新製品の創出」、「グローバル展開の加速」の3つの経営基本方針を掲げて全社を挙げて取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、前期受注の大型案件等が順調に推移したことなどから、売上高は13億6千2百万円(前年同四半期比41.9%増)となりました。その一方で、利益面につきましては比較的利益率の低い大型案件が売上げの多くを占めたほか、株主提案などにより株主総会関連費用が膨らんだことや、過去の未払い賃金及び退職金の清算等を実施したことなどから、営業損失5百万円(前年同四半期は営業損失3千9百万円)、経常損失8百万円(前年同四半期は経常損失3千3百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失1千3百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失3千7百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

(a) 工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は13億6千1百万円(前年同四半期比41.9%増)となりました。また、利益面におきましては、営業損失2千9百万円(前年同四半期は営業損失7千8百万円)となりました。

(b) その他

その他の事業につきましては、子会社からの配当収入、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は1億3千5百万円(前年同四半期比0.1%減)、営業利益は1億2千6百万円(前年同四半期比2.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、39億7千8百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、28億6百万円となりました。主な内訳としては現金及び預金が8千5百万円の減少となったこと、受取手形及び売掛金が5千3百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、11億7千1百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて5.4%減少し、11億9千5百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.1%減少し、8億3千3百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が2億2千4百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.9%減少し、3億6千1百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、27億8千2百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失1千3百万円を計上したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表した通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,281,453	1,195,821
受取手形及び売掛金	1,093,588	1,040,431
仕掛品	122,018	163,404
原材料	194,629	216,769
その他	193,471	190,220
流動資産合計	2,885,161	2,806,647
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	69,050	65,735
機械装置及び運搬具 (純額)	34,225	32,242
土地	703,022	703,022
その他 (純額)	10,617	9,585
有形固定資産合計	816,916	810,585
無形固定資産		
ソフトウェア	8,331	7,023
無形固定資産合計	8,331	7,023
投資その他の資産		
投資有価証券	324,031	300,194
長期貸付金	5,123	4,998
破産更生債権等	27,050	26,750
その他	56,820	83,767
貸倒引当金	△61,937	△61,637
投資その他の資産合計	351,088	354,073
固定資産合計	1,176,336	1,171,682
資産合計	4,061,497	3,978,329

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	562,569	338,363
短期借入金	19,600	74,100
未払法人税等	20,403	6,870
賞与引当金	42,771	43,892
完成工事補償引当金	11,926	8,192
その他	230,422	362,150
流動負債合計	887,695	833,570
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	196,601	196,601
退職給付に係る負債	171,200	156,092
その他	9,099	9,301
固定負債合計	376,901	361,995
負債合計	1,264,597	1,195,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,131,532	2,131,532
資本剰余金	40,280	40,280
利益剰余金	182,980	169,945
自己株式	△210	△210
株主資本合計	2,354,581	2,341,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,198	△5,300
土地再評価差額金	446,516	446,516
その他の包括利益累計額合計	442,318	441,216
純資産合計	2,796,900	2,782,763
負債純資産合計	4,061,497	3,978,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	960,121	1,362,070
売上原価	738,958	1,093,697
売上総利益	221,162	268,373
販売費及び一般管理費	260,663	274,282
営業損失(△)	△39,501	△5,908
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,838	1,988
仕入割引	741	—
持分法による投資利益	1,465	2,643
為替差益	787	—
貸倒引当金戻入額	300	300
その他	1,342	262
営業外収益合計	6,473	5,194
営業外費用		
支払利息	142	319
為替差損	—	3,092
雑損失	0	4,795
その他	29	21
営業外費用合計	171	8,230
経常損失(△)	△33,197	△8,944
税金等調整前四半期純損失(△)	△33,197	△8,944
法人税、住民税及び事業税	4,277	4,090
法人税等合計	4,277	4,090
四半期純損失(△)	△37,475	△13,034
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△37,475	△13,034

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△37,475	△13,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,481	1,102
その他の包括利益合計	7,481	1,102
四半期包括利益	△29,994	△11,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△29,994	△11,932
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当該事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当該事項はありません。

(重要な後発事象)

1. 第三者割当による新株式及び新株予約権の発行について

当社は、2019年10月16日開催の取締役会において決議した、株式会社船橋カントリー倶楽部を割り当て先とする第三者割当による新株式の発行及び新株予約権の発行（以下「本第三者割当増資」といいます。）に関して、2019年11月1日に払込が完了いたしました。その結果、資本金、資本準備金にそれぞれ176,400千円組入れ、資本金は2,307,932千円、資本準備金は216,680千円となっております。

<本第三者割当増資による新株式発行の概要>

(1) 払込期日	2019年11月1日
(2) 発行新株式数	普通株式3,600,000株
(3) 発行価額	1株につき98円
(4) 払込金額の額	352,800,000円
(5) 募集又は割当方法 (割当先)	第三者割当の方法による。 (株式会社船橋カントリー倶楽部)
(6) 増加する資本金の額	176,400,000円
(7) 増加する資本準備金の額	176,400,000円

<本第三者割当増資による新株予約権の概要>

(1) 割当日	2019年11月1日
(2) 発行新株予約権の総数	36,000個(新株予約権1個につき、100株)
(3) 発行価額	総額 4,896,000円(新株予約権1個当たり136円)
(4) 当該発行による潜在株式数	3,600,000株
(5) 資金調達の内訳	382,896,000円 (内訳) 新株予約権発行分 4,896,000円 新株予約権行使分 378,000,000円
(6) 行使価額	1株当たり105円
(7) 行使期間	自 2019年11月1日 至 2022年10月31日
(8) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法による (株式会社船橋カントリー倶楽部)